

第2回

詰四会作品展

完全バージョン

担当 来島直也

たくぼん

解答者総数 58名
全題正解者 49名

誤無 ABC 平均

伊達 悠 1 0 6 38 12 189
小峰耕希 4 1 19 28 4 229
信行寺持光 0 1 10 33 13 195
来島直也 4 1 25 20 7 235

(注) 本稿は、詰バラに掲載されたものを加筆し、全短評も掲載しました。折角書いて頂いた短評がそのまま死蔵してももったいないですので詰バラ編集部のご了解を得て完全バージョンということで作成しました。なおイージーミス誤

解者の評も実名で掲載させて頂いており、誤りも訂正させていただきます。

ご了承いただけない場合は御面倒ですが連絡頂ければ削除いたしますのでよろしくお願ひします。

…詰バラ掲載のくるぼん筆
…今回加筆した私の筆。

「*」…短評者上の*印は誤解を意味してあります。

詰バラ出題：平成19年4月号
解答発表：平成19年7月号

前回と比較して解答者数はほぼ二倍になったものの、評価は対決どころが大変厳しいものになってしまいました。今にして思うと、変な課題にしてしまったと反省して、もうでに手遅れ。

【課題】 囲い図式

入選 4回

岡山市 伊達 悠

9	8	7	6	5	4	3	2	1
				と		駒	種	王
						飛	飛	皇
						角	角	系
					歩			
						桂	銀	桂

持駒 歩

23 桂右生、同飛、同桂生、22玉
11角、23玉、33角成、同玉
11角、22飛、43飛、32玉、
41飛成、23玉、24歩、33玉、
43龍、迄11手

まずは、大駒4枚の豪華な穴熊でこの機嫌を伺います。

弘光弘 実戦ではまずお目にかかれないうい

名越健将 スラスラ進むのは良いが、初手と終手が非限定なのは弱い。こんな囲いは見たこと

ない！

宮本慎一 11角の利きがスゴイ

加賀孝志 実戦形にはほど遠い穴熊。手順に面白味が感じられない。

神谷薫 面白い発想だがこの収束では一発芸で終わっていると思う。

田辺尚弥 ユニークさを買います。評価はまた別。

野口賢治 原始の石垣島
今川健一 拍子抜けするほど易しい？ホントですね。

ほの字 これだけは確かに易しい
どこかの悪いオジサンの出来るだけ易しい作品をとの甘言に乗って、習作を出してしまった伊達君。次回は名誉挽回を狙いましょ。

遊星人 思わず笑える滑稽作。これぞ囲いの最高作品。
秋元節三 大駒4枚鉄壁の構えの

はずだったが

天津包子 持駒歩が少し残念

岩田茂 実戦ではありえない穴熊

大駒の切った張ったを期待した

が、消えるのは結局1枚だけで

ちよつと拍子抜け。

かい賊 相手を攻める気が全くな

さそつな囲いだ。

柿久桂古 桂で密集型を崩し大駒

で仕上げる。

加藤清隆 玉を穴に戻さない11

角が急所の一手

小峰耕希 捨駒が無い。非限定が

多い。収束が駄目。

佐藤司 金無し穴熊はやはり脆か

つた。

真保千秋 一気に殺到してあつけ

なし

須川卓一 こんな囲いは実際見た

こと無いぞ

高橋達也 大駒4枚の穴熊はそ

う強固ではなかった。

竹中歩美 32飛さえないければ

詰まないのになあ

千葉肇 どんどん駒を貯めていけ

ば、窮地に陥る。41飛成が盲点

千葉等 素直な作品で好感持てる。

利波偉 これを囲いと主張すると

は、伊達氏の指棋力は級位者と

思われます。将棋の入門書を読

んで、囲いについて勉強しな

しましょう。何？指将棋はどう

でも良いって？でも詰将棋とし

ても初手の非限定やら駒取りや

ら手順は一本道やら面白くな

いのですが

いやいや「囲い」ではなくて

「囲っている」だけですから。

中沢照夫 これは穴熊とは言えな

いのでは？

中嶋智志 少し地味な印象

原岡望 確かに易しい

早川清一 構造的に難しい駒のレ

イアウト。しかし1手目からス

ムーズ手順で一安心。玉の受手

が難しい

原田清美 残念ながらこれでは詰

む将棋でしょう

坂東仁市 初形象形でもない限り

評価できません

凡骨生 飛角4枚に守られた穴熊

攻略だが終盤にもう一手ほしい

安原嗣治 紛れの無いのが取得

10手目移動合での延命がボイ

ント

和田登 密集が解れるさまは心地

よい

うむ。酷評の嵐だ。初形をコ

ニクと受け取ってくれる解答

者の少ないこと(悲)。詰四会は、

これまでの地方会合作品展とは

ちよつと変わったことをしてい

こうとしているのでこんなこと

ではヘコタレナイゾ。しかしこ

れが入選というのはちよつと拙

かったかもしれない。

入選5回

岩手県 小峰耕希

一 二 三 四 五 六 七 八 九

				飛	龍					
					角		駒			
					ス	歩				
										馬

持駒 銀桂

72 龍 同金 71 銀、同玉

63 桂 61 玉、52 銀、62 玉、

44 角、同銀、43 銀生、63 玉、

52 飛成、74 玉、64 馬、同玉、

54 龍 迄17手

続いてはパラ一の毒舌解答者

の美濃囲いをどうぞ。

天津包子 初手73角成かと思っ

た

加藤清隆 実戦ならまず73角成

りか52銀、44角は見慣れない

筋で難しかった。

利波偉 古色蒼然たる作品で、本
当に実戦的な作品ですねえ。

早川清一 詰図に興味津々。形が
よいから手順は読みやすく明快
である。

神谷薫 筋は通したが配置が広が
ってしまっただか。いかにも若い
(違います?)作者という気がす
る。

若いのは間違いないです。
ほの字 早過ぎる44角はとって
くれない

原雅彦 駒の効率が悪いのかな。
でも64馬を見せられて納得。
中嶋智志 キレイに収束が決まる
と印象が良くなる。

44角が手順後が効かず、最
後が大駒捨てで決まっているこ
ともあり比較的高評価で迎えら
れました。

秋元節三 物量の差で圧勝のはず
だったが

今川健一 これも拍子抜け。多少
よしましかな。

岩田茂 97香をどう使うかが解
図のポイント
かい賊 44角が小粋

加賀孝志 あまりにも攻めが強力
すぎて感銘がウスイ。力でねじ
伏せる感じ。
柿久桂古 見事な実戦型も大駒4
枚に囲まれては

佐藤司 美濃囲いの堅陣も大駒
4枚の前にはたじ

真保千秋 44角からが工夫のあ
るところ
須川卓二 75と以外は実戦にあ
りそうな形ですね。35銀は苦し
い配置

高橋達也 ゴツゴツした手順がま
さに実戦形
竹中歩美 52銀が打ちづらい手
ですね

田辺尚弥 72飛成ではなく72竜

ですか。まいました
千葉肇 73角成りと消去するも
の思っていた。やや大時代風

千葉等 52銀打から44角捨での
陣が旨い。

中沢照夫 角捨てが入って詰将棋
らしくなった。
名越健将 美濃<S大駒4枚。52
銀がやり辛い。

野口賢治 44角だけでは。
原岡望 角が邪魔とは
原田清美 条件のためとはいえ初
手もつたいたいような

*坂東仁市 構想色の強い邪魔駒
消去に感心
弘光弘 44角、43銀生がうまい
手

凡骨生 飛角4枚で堅固な美濃囲
いを攻め落とす。実戦からの取
材?

宮本慎一 美濃囲いくすしで上部
に玉をおびきよせ竜と馬の連携

遊星人 攻め方が強力すぎて返っ
て迷う。75とが惜しいね

和田登 正に実戦の終盤。序盤は
参考になる

きれいな美濃囲いで実戦の手
順。そして52銀や44角、64馬
捨てと詰将棋らしい順も入り及
第点でしょう。こゝは超えまし
たので入選で問題なし。

ちなみに75とを金にすると7
手目より41飛成以下15手の早
詰が生じます。

作者は加登屋氏と並んで辛口解
答者として有名?だが、ネット
上で開催された森茂追悼作品展
では担当を務められ、丁寧で分
かりやすい解説で絶賛を浴びた。

今後のますますの活躍を期待し
たい。

本作に対する加登屋氏の短評が
なかったのは残念。

入選 6 回

尾道市 信行寺持光

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			龍			香	桂	歩
						香	桂	歩
						香	桂	歩
						香	桂	歩
						香	桂	歩
						香	桂	歩
						香	桂	歩
						香	桂	歩
						香	桂	歩

持駒 金銀

一 二 三 四 五 六 七 八 九

欲しい

中沢昭夫 これは矢倉でありそ

な局面。

千葉肇 43 銀が取れない。32 金

が盲点。

竹中歩美 普通にとる手が正解と

は

実際にありそうな初形。詰将

棋らしからぬ手順で解答者の評

価も似たようなものでした。

ほの字 初手31 銀としたくなる。

作意順は俗手が多過ぎ

岩田茂 31 銀が続かないとわか

れば、露骨な駒取りしかない。

あとは一直線

柿久桂古 32 金を取れば外濠を

埋めたようなもの。あとは狭い

檻の中で料理をするだけ

安原嗣治 ハガシ作戦大成功。強

力な55 香を活用した傑作。

和田登 矢倉崩しの見本

某氏 並びは年齢順ですか？

手数順です(怒)

秋元節三 すさまじい駒交換最後

がちよつといい

天津包子 32 金を取る順番の紛

れ、富永作で見せていただいた

ような

今川健一 段々と良くなってき

た? いいえ、またまた拍子抜け。

加藤清隆 詰将棋としては実に易

しいが、実戦秒読みだと詰まず

自信なし

神谷薫 15 手目32 金しか成立し

ない・・・ための配置はやはり

ものものしいか。

小峰耕希 15 手目42 銀行不成の

紛れ(〜)にはまりました。既視

感の強さは今回一。

真保千秋 31 銀としゃれた手も

一応考える

須川卓二 作者は最終手だけが見

所といつてましたが、それは違

うのではないかと思つ。

田辺尚弥 初手は桂成後は流れる

様な一本道

千葉等 序で金・角をムシリ取る

所がミソ

利波偉 これと同じような手順で

実戦でつましたことがあつたな

あ。詰将棋というより、初代宗

桂作物といった感じ。

中嶋智志 超実戦的な手順。

名越健将 いきなり清算はやはり

つすね(「やばい」かつ「いいい)

野口賢治 頭の4 手でがっかり。

原岡望 32 金盲点

早川清一 55 香は最終手で効く

駒と見当をつける。玉の動きが

微妙でちよつと気配りが必要で

ある。

原田清美 ただバラすだけ

坂東仁市 実戦そのものです

弘光弘 最後の3 手がユーモラス

凡骨生 矢倉も横から攻められる

と・・・

- A 32 桂成、同角、同龍、同玉
- 43 銀、22 玉、31 角、12 玉
- 22 金、同銀、同角成、同玉、
- 31 銀、33 玉、32 金、43 玉
- 32 銀成 迄17 手
- A 32 龍は、同角、同桂成 12 玉

次は瀬戸内限定作家の矢倉に

なります。

佐藤司 実は実戦から取材した形

だつたりして

加賀孝志 形から作った。妙手が

宮本慎一 43銀の拠点は大きい
遊星人 大英断の竜切りが売り

実戦型初形に実戦的な手順で
いいじゃないですか。えっ平

均点が1点台だって、うゝむ。

入選12回

松山市 来島直也

9	8	7	6	5	4	3	2	1
					歩			
		角	飛		銀	王		
		銀				桂	香	
				金				

持駒 銀

- 37銀、29玉、39金、同玉
- 28銀、49玉、38銀、59玉
- 63飛成、48玉、68龍、58歩、
- 66角、イ38玉、58龍、29玉、
- 49龍、28玉、39龍、27玉、
- 28歩、26玉、44角、25玉、
- 35龍 迄25手

トリは美濃囲いのはず……。ラストはくるぼんの裏美濃囲い。昔、宿利さんだったか発表された気もするが余り見ない形です。今回の課題は本作があるので「囲い」と決まったといういきさつがあります。

中嶋智志 良く見る四間飛車の基本形。1ヶ所だけ違っただけ。

凡骨生 無防備で裸の王様(裸玉ではない)だい

かい賊 た、大変です。王様が敵に寝返りましたっ！ ！？

冷静に言われてもねえ。須川卓一 どうやって玉がここまで来たか。先手の陣形はまだ序盤だよな。

飯山修 実戦でどつやってこの局面になったのかを推定 A対

戦中に地震があり双方の玉がひっくり返ったのでそのまま続けた。Bついたて将棋で合法的な

手が続き入玉できた。Cキルケ将棋(そんなのあるのか?)で駒が還元されてこうなった。さて真相はいかに？

手順も紛れも無く易しいと思われましたが、

真保千秋 48玉で手が止まる高橋達也 7色崩れ無防備玉。序から軽快に進むも10手目48玉で不詰感に襲われました。

干葉等 9手目69飛を考え一苦労

原岡望 ここで詰むとは!?!? ほんの字 58桂合としたところ

意外と考えるところがあったとは思いませんでした。なお、

78銀は、これがないと、イのところ

ここで57合が変長になってしまったため無念の配置でした。

秋元節三 7色無防備ならまだ救われたが
小峰耕希 いつも切れ味が無い

のが寂しい所

そんなものは、もとからありません(涙)。

天津包子 57桂合で一瞬ヒヤッとした

57桂合は同龍、38玉、48龍以下

天野邪空 囲い図式とは真逆の無防備図式

今川健一 最後までくらはと期待したが、これも拍子抜け。

岩田茂 無仕掛けの実戦型は珍しい。手順も淡泊。

加賀孝志 ありえない形。今回のテーマ一寸詰棋的味不足あまり面白いテーマではなかった。

面白いテーマではなかった。柿久桂古 入玉実戦型は珍しい。

それにしてもつまくまとめた。加藤清隆 美濃囲いにいるのは敵

の王様しかし逮捕するには意外と手数がかかる。

*佐藤司 それにしてもこの玉ど

うやうや入玉したんだろっ

竹中歩美 これは面白い形！実戦

ではまず見られない

田辺尚弥 美濃屋敷に単独侵入と

は敵玉ながらあつぱれ。

千葉肇 48玉であきらめかける。

57歩合いで不詰

利波偉 この形も初めてじゃない

から、そんなに意外ではない。

手順も何となく詰む感じで今ひ

とつ。

中沢照夫 これは実戦ではありえ

ない形。発想がユニーク

名越健将 自陣美濃 長手数でも

詰め易い。

野口賢治 錯覚しそうなほどきれ

いな初形は観賞用にした

原雅彦 この順で詰むとは58歩

合辺りでは思いもなかった。

早川清一 攻め側に入りこんだ王

様一人。安い駒はいないので逃

げと合駒に専念するのが複雑な

心理に一貫する。

原田清美 59まで行って25で詰

むとは意外

坂東仁市 75角消しとか何か伏

線とか欲しい

弘光弘 3手目の金捨てが力強い

宮本慎一 合駒の歩と竜、角のト

リオで詰ます

*安原嗣治 可笑しい

遊星人 我儂な王様にも困るよ。

取り柄は有るもので 優しい。

和田登 一瞬安泰の美濃囲いに見

えたが、敵玉でした。面白い初

形。

さすがに連続桂合は入れられ

なかつたか。

総評&次回予告

秋元節三 出品者の苦労が感じら

れるだけにC評価はつらい

利波偉 悪いけど落選級の作品は

かりだと思つた。

竹中歩美 こういつ特集は実戦の

参考になりますね

ありがとうございます。

遊星人 詰四会も宮崎県並の人気

が欲しいですね。協力が出来る

なら、何でもお引き受けしまし

よ。

愛を下さい(笑)。いや、作品

をお願いします。

天津包子 実戦は弱いので難しい

課題でした

今川健一 酷評ばかりでご免

岡崎行晃 は抜群の首位作です

ベテランの来島先生いつまでも

お元気で

加賀孝志 おかげさま解答で六段

位取りました。次は一万点で七

段が目標ありがとうございます

た

加藤清隆 拍子抜けするほど易し

いのはと。ハかなり難し

いは難しくはなかったが多少

の変化紛れがある

佐藤司 面白い図式の創作は難しい

のでしょかとにかく解答者に

とって楽だったのは事実です。

暫くは参加者が少ないでしょう

が、「継続は力なり」この言葉を

モットーに続けてください。

中沢照夫 詰バラの入選レベルに

達しているのはのみでしょう。

ヤン詰兼ね合いもありますから

採用基準をある程度厳しくする

必要があるのでは

次回第3回詰四会は8月19

日松山市で開催予定。課題は清

くて涼しい詰将棋です。基本

的に清涼詰を募集しますが、涼

しげな詰上りなら詰上り3枚に

なつても不問とします。

今月は全国大会。皆様詰四会

をヨロシク。

第1回作品展では「難しすぎ

る」と多くの人に言われ、今

回は「イマイチ」と言われ作

品展開催つて難しい〜。

ただ解答者数は前回より25名も増えてよかった。

さすがに今回は課題に負けてしまった感がありありで申し訳ない次第。

第1回作品展が不参加だった来島氏登場が第1条件であつたため、彼の在庫の中の作品(出題作)より課題を決めたという逆算手法(詰四会恒例となりそう)で開催しました。その為、残り3作を集めるのが大変で、第2回会合席上で何とか2作集め、最後に小峰氏より投稿があり、ギリギリ集まったというのが実状です。

メンバーもまだまだ少ない状況ですので今後も苦労することとは見えています。1歩1歩少しずつでも前に進ん

でいければと思っています。

四国在住の皆さんの会合へのご参加よりお待ちしております。

【全題正解者】

秋元節三 天津包子 天野邪空
飯山 修 市川樹生 今川健一
岩田 茂 大下 進 岡崎行晃
かい賊 加賀孝志 柿久桂古
加藤清隆 神谷 薫 北谷明子
日下通博 久保博一 國吉 進
小峰耕希 真保千秋 須川卓二
関末凱康 高沢武夫 高橋達也
竹中歩美 田辺尚弥 千葉 肇
千葉 等 利波 偉 中沢照夫
中嶋智志 名越健将 野口賢治
原 雅彦 原岡 望 早川清一
原田清美 弘光 弘 福村 努
藤川 薫 ほの字 凡骨生
南石信雄 宮本慎一 三宅周治
毛内敏雄 森田進二 遊星人
和田 登

【3題正解者】

佐藤 司 出崎 守 野山知敬
林八江子 坂東仁市 松本光雄

【2題正解者】

安原嗣治

【1題正解者】

市原 誠

【当選者】誌代1ヶ月文入帖

飯山 修 ほの字